

合い言葉 「愛共に」「夢大きく」

志比内広場

令和2年7月22日発行 東神楽町立志比内小学校・志比内公民館 第4号

『1学期終了！工夫と注意で平常の毎日を・・・』

校長 原田 康

7月19日現在、新型コロナウイルスの新規感染者が東京では200人を超える日が続き、全国では500人を超えるという状況になっています。旭川市を含む上川管内ではかなり落ち着いて来ている感じになっていますが、人の行き来を考えるといつどこでクラスター（集団感染）が発生してもおかしくない現状です。

このような状況の中、学校は感染リスクを抑えながら少しでも通常の活動ができるように取り組んできました。従来の「地区合同運動会」は中止せざるを得なかったのですが、子どもたちの種目のみによる『志比内っ子スポーツフェス』として紅白対抗の運動会的行事を行いました。様々な行事が2学期に延期になっていることもあり、できることなら1学期中に行いたいと考え7月早々に実施出来たことは喜ばしいことでした。

また、時期を見計らっていた遠足については従来に近い形で実施することが出来ました。もともと志比内小の遠足は自転車遠足となっており、昼食時やレクの時に密を避ける工夫をすれば、少人数ということもあり感染リスクは抑えられると判断しました。

どちらの行事も天候に恵まれ、快晴（かなり炎天下でしたが^^;）のもと子どもたちが、はつらつと活動し楽しんでいる様子が見られたので、本当に良かったと思っています。

さて、本日7月22日は1学期の終業式です。子どもたちはもとより、教員生活37年にもなる私でさえ今までに経験した事の無い異例の学期となりました。さらに今日で一旦学期の区切りを付けるとは言え、今年は夏休み期間に5日間の通常登校日を設けています。夏休

み突入！というのはまだ先になります。すべてが異例づくし

の年となりましたが、今後は「With コロナ」と言われるようにウィルスとの共存で暮らしていくことになるのです。新しい生活様式に則って学校でも家庭でも感染防止に努め、通常の日々を取り戻して行かなければならないと思っています。



スポーツフェスティバルを行いました。

今年度、運動会が中止になりましたが、子どもたちも楽しみにしていた行事なので、できる範囲で運動行事を行ってあげたいという思いがあり、7月3日（金）にスポーツフェスティバルを行いました。当日は参観日も兼ねて実施し、保護者の皆様にも子どもたちの活躍する姿を見ていただくことができました。



プラスチック製マスクを配布しました

新型コロナウイルス感染予防のため、マスクを着用し、学校生活を送っています。しかし、気温が高くなり汗をかくことでマスクが濡れてしまい息苦しくなる様子が見られましたので、肌に触れないプラスチック製のマスクを配布しました。暑い夏を少しでも快適に過ごしてくれたらと思っています。



夏休み中、登校日を設けました。

新型コロナウイルスの感染予防のため、春に1か月ほど学校が休校になったので、東神楽町の小中学校では、夏休み期間中の7月28日（火）～7月31日（金）・8月3日（月）を登校日としました。

暑い季節ですが、熱中症にならないように配慮しながら、教育活動を行っています。



- 8月 2日（日）第2回道路愛護
- 8月 3日（月）学校登校日
- 8月 7日（金）～ 8日（土）
子ども会キャンプ
- 8月 7日（金）～11日（火）
ラジオ体操
- 8月11日（火）～14日（金）
学校閉庁日
- 8月18日（火）2学期始業式
- 8月19日（水）内科検診
- 8月21日（金）水泳学習②
- 8月24日（月）夏休み自由研究発表会
クラブ
- 8月31日（月）児童会